



# ABILITIES アビリティーズ・ケアネットブースのご案内



独自の免荷機能が内蔵された装置とレールシステムを活用して免荷リハビリを行います。

●トレーナーモジュール+自立型 Aフレーム



動きに反応・映像と音の刺激でレク・リハビリ

●オミ・ビスタ



床からのかかえ上げを安全に

●ライザー



他動運動から抵抗運動まで  
身体能力に対応

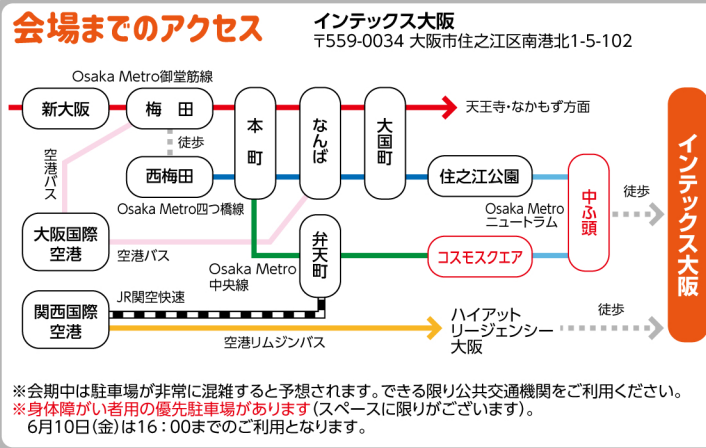
●セラバイタル ティーゴ



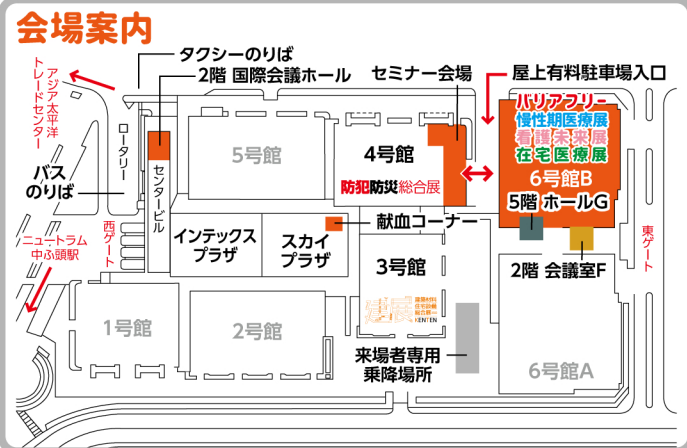
スリングシート不要

●ささえ手

## バリアフリー展2022(会期6月8日~10日)



会場:インテックス 大阪 6号館B 南港ポートタウン線「中ふ頭駅」より徒歩5分



ABILITIES アビリティーズ・ケアネット株式会社

ホームページ <https://www.abilities.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/abilitiesjp/>



アビリティーズ  
HPへは  
こちらから

■大阪営業所:06-6786-5311

■泉州営業所:0725-47-1151

■阪神営業所:0798-37-1971

# バリアフリー-2022



6号館-618 ブース

## 『ユニバーサルな街づくり ~2025万博に向けて~』



今後、求められるプールのバリアフリー化。学校、市民プール、ホテルなど公共機関でご使用頂けます。



狭い階段でも使いやすいスリム設計。  
国内最薄の階段昇降機。



安全と使いやすさを徹底追及されたフォルム  
プレサリット・マルチプラスシリーズ



床配管の必要ない、工事の簡単な  
ユニット型 水洗トイレ

### ●バリアフリー(改修工事)相談コーナー開設中!

設計・工事等バリアフリーに関するお困りごとがございましたら、弊社建築士による相談コーナーを当日開設しております。ご要望のお客様は事前予約制となりますので、下記アドレスへ必要事項をご記載の上、メール送信にてご予約をお願い致します。

#### 【必要事項】

氏名 / 住所 / 勤務先 / 連絡先 / 相談内容 / 希望日・時間

※その他ご不明点や気になる点などございましたらお気軽に下記までお問合せください。

#### ●お問合せ先

NPO法人 日本アビリティーズ協会

メールアドレス [jaa-osaka@abilities.jp](mailto:jaa-osaka@abilities.jp) (バリアフリー相談コーナーのご予約はこちらのアドレスまで)

電話 06-7711-5780 FAX 06-7653-5101

※個人情報の取り扱いについて: ご記入いただいた個人情報は、受付及び弊社営業活動の為に利用以外の目的には使用致しません。なお、取得・保有した個人情報につき適切な保護装置を講じます。

大阪府大阪市城東区成育2丁目16-15  
<https://www.abilities.jp/>



アビリティーズ  
HPへはこちらから

同時開催

6/9(木)-10(金)

防犯防災総合展 2022

犯罪・災害対策から日頃のそなえまで  
リスク・危機管理の最先端を発信

建築材料  
住宅設備  
総合展 2022  
KENTEN

# バリアフリー-2022 セミナー

街づくり・障がい者の社会参加・在宅生活・施設の取り組み・インクルーシブ教育など、幅広いトピックスでセミナーを開講します。

## 事前来場登録制 入場無料

本展は **事前来場登録制** です。公式WEBサイトより「事前来場登録」をお願いします。

事前来場登録をお済ませください。来場登録された際にお送りする来場者証のプリントアウトを忘れた方、当日会場での出力は、お待ちいただく場合がございます。



登録・  
入場方法

- 1 本展WEBサイトより事前来場登録を行ってください。
- 2 マイページから来場者証を印刷し、会場にご持参ください。
- 3 入場ゲートでホルダーを受け取り、来場者証を入れてご入場ください。

**街づくり/共生社会** 6月8日(水) 11:00~12:00 ワークショップ第3会場(展示会場内)

## 持続可能な社会を創り出すために、福祉に求められているもの

コロナ感染は、人が移動しない社会につながり産業は様々な問題を抱えた。10年後の日本社会の高齢化は同じ問題を抱える。障がいの有無にかかわらず、誰もが旅を楽しめる街を、ユニバーサルツーリズムの視点から考える。

講師:鞍本 長利氏  
特定非営利活動法人ウイズアス  
日本ユニバーサルツーリズムセンター代表理事



**街づくり/共生社会** 6月8日(水) 12:00~12:30 ワークショップ第3会場(展示会場内)

## 兵庫県におけるユニバーサルツーリズムの取組について

兵庫県では、高齢者や障がい者など移動や宿泊に困難を抱える方が旅行しやすい県の実現に向けて取組を進めています。観光地全体での機運の熟成や人材育成、モニターツアーの展開、利用者及び事業者への調査結果など、令和4年度の取組についてご紹介します。

講師:兵庫県 産業労働部 観光局  
観光振興課

**街づくり/共生社会** 6月10日(金) 11:00~12:00 ワークショップ第3会場(展示会場内)

## バリアパス観光で、「行けない」を「行ける」へ

自然豊かな信州はバリアばかり。自然はそのままに、情報開示とサポートと補助器具を使って、これまで「行けない」と思っていた場所が「行ける」「行けた」に変わる。まだスタートしたばかりですが、そんな実践事例を映像を交えてお伝えします。

講師:村松 晃氏  
株式会社阿智☆鬼神観光局  
総務管理部部长 兼 観光局  
事務局長



**街づくり/バリアフリー** 6月8日(水) 14:30~15:00 ワークショップ第3会場(展示会場内)

## 交通バリアフリー化への取組状況

交通バリアフリー分野(鉄道、バス、タクシー、船等)における国で定めた目標値の達成に向け、取組状況をわかりやすく説明します。

講師:清良井 利之氏  
国土交通省近畿運輸局 交通政策部  
バリアフリー推進課 課長

**街づくり/バリアフリー** 6月8日(水) 15:00~16:00 ワークショップ第3会場(展示会場内)

## 宿泊施設のバリアフリー化について

なぜ宿泊施設のバリアフリー化が必要なのか バリアフリー化事例を交えながら解説。今後の宿泊施設に求められるものとは。

講師:末永 浩一氏  
アビリティーズ・ケアネット株式会社  
一級建築士事務所 バリアフリー  
設計建築研究所 所長



**障がい者の社会参加** 6月9日(木) 11:00~11:30 ワークショップ第3会場(展示会場内)

## パラスポーツの魅力と可能性

昨年の東京パラリンピックを終えて、多くの国民に障害のあるひとのスポーツの迫力が注目されました。スポーツは、障害を越えて人間の可能性を知らしめました。スポーツはアスリートだけではなく、コミュニティを創り、健康的に生きていくための大きな力であることを再認識したいと思います。

講師:増田 和茂氏  
(公財)兵庫県 障害者スポーツ協会  
専門員



**障がい者の社会参加** 6月9日(木) 11:30~12:30 ワークショップ第3会場(展示会場内)

## 障害者差別解消にむけた取り組みと、誰もが暮らしやすいまちづくり

障害のある人が街で普通に生活しているように見えても、みなさんが考えている以上に「見えないバリア」があります。それが障害のある人もない人も「あたりまえ」になっていませんか? あたりまえになっている「見えないバリア」を、どんな取り組みをしたら解消に向かうのか当事者同士で考えていきます。

講師:玉木 幸則氏  
社会福祉法人 西宮市社会福祉協議会  
共生のまちづくり研究所 アドバイザー



**街づくり/住環境** 6月9日(木) 13:00~14:00 ワークショップ第3会場(展示会場内)

## 車いす建築士からみた福祉住環境

2005年北海道インテリアコーディネーター協会会長就任時に脊髄の進行性難病を発症し、車いすユーザーとなる。住環境の整備で、生きる意欲と自立に繋がることを自身の経験を含めて建築士としての視点で切実に伝えます。

講師:牧野 准子氏  
ユニバーサルデザイン 有限会社  
環工房(かんこうぼう) 代表取締役



**街づくり/住環境** 6月9日(木) 14:00~14:30 ワークショップ第3会場(展示会場内)

## 自立を支える住環境整備

私たちに身近な住まい、暮らし難く感じだすのはなぜでしょう...生活範囲をひろげてくれる住環境整備を改修事例を通してご紹介

講師:後藤 初枝氏  
アビリティーズ・ケアネット株式会社  
一級建築士事務所 バリアフリー  
設計建築研究所 副主任



**在宅生活/地域医療の取り組み** 6月9日(木) 15:00~15:45 ワークショップ第3会場(展示会場内)

## 地域共生社会に向けた地域リハビリテーションのあり方について

兵庫県作業療法士会における地域共生社会に向けた活動や特色についてご紹介させていただきます。また、作業療法士の視点から生活に取り入れる福祉用具の重要性について事例も交えてお話しさせていただきますと思います。

講師:小南 陽平氏  
一般社団法人 兵庫県作業療法士会  
地域ケア推進委員会・認知症対策委員  
会・自動車運転支援委員会 理事



**在宅生活/地域医療の取り組み** 6月9日(木) 15:45~16:30 ワークショップ第3会場(展示会場内)

## 医療現場から地域包括ケアシステムの可能性を考える~リハ職として何ができるのか

2025年問題が数年後に控え、高齢者にとって住み慣れた地域で自分らしく過ごせることは、切実な願いであり、そのために医療・介護などに携わる多職種の連携重要となります。今回、病院で働く理学療法士としての視点から、現状や問題点、横のつながりの重要性、今後の可能性について、お伝えいたします

講師:加藤 紀仁氏  
社会医療法人緑風会 緑風会病院  
リハビリテーション科 技士長  
平野区理学療法士会 会長



**施設経営/高齢者・障がい者施設の取り組み** 6月10日(金) 12:30~13:30 ワークショップ第3会場(展示会場内)

## 高齢者施設における経営のコツ~人材確保、生産性向上~

ご利用者もスタッフも気を遣いながら時間や空間を共にしたくありません。居心地の良い環境にするために、IT、ICT、福祉機器を活用し、生産性を高める取り組みを紹介いたします。

講師:古川 英宏氏  
社会福祉法人 堺福祉会  
特別養護老人ホーム  
ハートピア堺 施設長



**インクルーシブ教育** 6月10日(金) 14:00~15:00 ワークショップ第3会場(展示会場内)

## 枚方市の支援教育について

枚方市では、すべての子どもたちが、地域とともに育ち合うよう「ともに学び、ともに育つ」教育の充実に努めています。教育委員会は、本人・保護者に対し就学にあたっての十分な情報を提供するとともに、本人・保護者の意見を最大限尊重し就学先を決めています。今回は枚方市における支援教育の取組をお話しさせていただきます。

講師:枚方市教育委員会 学校教育部  
児童生徒支援課

## バリアフリー展2022 (会期6月8日~10日)

セミナー会場:インテックス 大阪 南港ポートタウン線「中ふ頭駅」より徒歩5分  
ワークショップ 第3会場 (展示会場内)

お問合せ先

NPO法人日本アビリティーズ協会

<https://www.abilities.jp/>

大阪府大阪市城東区成育2丁目16-15

電話 06-7711-5780 FAX 06-7653-5101